

こまめな空調停止

不在スペース等

運用改善 メンテナンス チューニング 設備更新

○ 使用していない会議室や従業員不在のスペースなどのエアコンを停止することで節電になります。

試算例

朝9時～夜8時の間の会議室不使用時にエアコンを停止すると...

■ 節電効果 : **節電効果 1万円/年** 【高圧電力S単価を適用】

節電電力 約 0.7kW(夏期), 0.8kW(冬期)

節電電力量 約 500kWh

200kWh(夏期), 300kWh(冬期)

■ 対策内容 : 不在エリアのエアコン停止

■ 計算式 : 節電電力(kW) = 定格消費電力(対象設備分) × 最大負荷率 × 不在率
節電電力量(kWh) = 節電電力 × 対象時間 × 対象日数 × 期間平均率

(試算条件)

定格消費電力(対象設備分): 3.5kW(パッケージエアコン [シングルタイプ] 5HP×1台)

最大負荷率: 夏期70%/冬期80%(仮定)

期間平均率: 夏期40%/冬期50%(仮定)

不在率: 30%(仮定)

対象時間: 11時間/日(9:00~20:00)

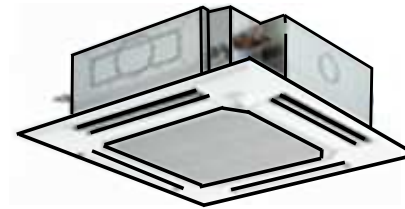
対象日数: 夏期63日/年(7~9月の平日), 冬期79日/年(12月~3月の平日)

[実際の試算には、設備の余裕度や同時使用率などの運用状況を考慮した数値をお使い下さい]

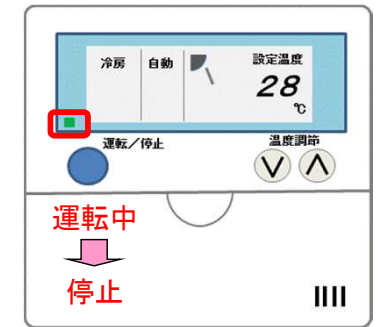
ポイント

■ スイッチに「不在時は停止」など注意喚起の表示をすることも効果的です。

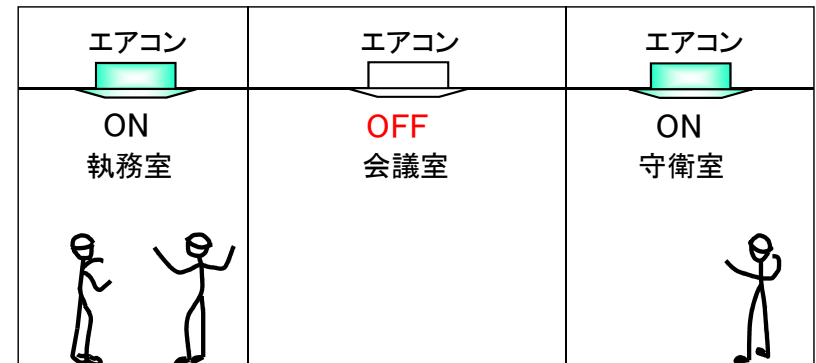
参考



エアコン



個別リモコン



こまめな空調停止イメージ